

『新型コロナウイルス等感染症対策についてツアー開催・参加時のお願い』

ツアーへの参加は、自己判断、自己責任であり、万一ツアー中に感染症に感染してもASPでは責任を負うことはできません。

その事をご理解頂き、ツアーへの参加を決めて下さい。

【ツアー参加者へのお願い】

厚労省HPを参考に、下記1～8にご留意下さいますようお願いいたします。

[新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の対応について | 厚生労働省](#)
[令和5年度インフルエンザ Q&A | 厚生労働省](#)

1. ツアー参加前の検温を徹底して下さい。また、こまめな手洗いと消毒を心がけ、マスクについては各自の判断で着用ください。
2. ワクチンについてはインフルエンザ、新型コロナウイルスとも、支障のない方には接種を推奨します。
3. 出発時点で下記条件に一つでもあてはまった場合、ツアー参加はキャンセルして下さい。キャンセル料は会計ガイドラインに則り必要になります。
 - ① 38度以上の発熱がある場合
新型コロナウイルスおよびインフルエンザ等感染症に罹患し、かつ
 - ② 発症後5日以内の場合
 - ③ 頻回な咳などの症状がある場合
 - ④ 完全解熱してから48時間以内の場合ただし、かかりつけ医その他の医師において他者への感染のおそれがないと認められた時は、この限りではありません。
4. 宴会はソーシャルディスタンスを確保できる大きな部屋で、消毒や定期的な換気等対策しながら行い、2時間程度で終了ください。
5. ツアー中、発熱や体調不良になった場合、直ちにツアー幹事に報告をお願いします。また、ツアー直後(潜伏期間以内)に感染症の感染が判明した場合には、ツアー幹事と相談の上、ツアー専用ML等を使い、参加者へ注意喚起をお願いします。不幸にもツアー参加者より感染報告があった場合、個人の誹謗中傷や差別が無いようお願い致します。また、ツアー幹事よりスタッフにも感染者の状況などをわかる範囲でご連絡いただき

ますようお願いいたします。感染症対策の啓蒙強化の要否判断の参考にさせていただきます。

【幹事さんへのお願い】

6. 配車シャッフルは、ドライバー不足の車の救済を目的に最小限としてください。
7. 部屋割りには、配車の同性メンバーを同室とすることを基本に組んで下さい。
8. ツアー中、発熱や体調不良の報告があった場合、宿泊施設と相談して、可能であれば部屋を別にして下さい。
体調不良報告者と話し合い、以降のツアー同行とツアー参加者の帰阪について判断して下さい。

ASP ツアーを安心・安全に楽しんでいただくためにも、本ガイドラインにご理解とご協力をお願いいたします。